



# CSR報告書 2016

2014・2015年実績





## 経営理念（企業活動の根幹）

Business Philosophy

私たちは新たな価値をお客様に誠意を持って提供することを通して、人々の生活の質の向上に貢献します。

## ビジョン（目指す姿）

Vision

お客様の“欲しい”に対し、社内外の技術と情報を駆使して、スピーディーに応え続けます。

## 行動指針（私たちの約束）

Code of Conduct

私たちは生き生きと働き、新天地開拓に挑戦し続けます。

## 目次

Contents

TOP MESSAGE	02
THE PANAC CONCEPT	03
人権課題への取り組み	04
2014・2015年度 CSR活動計画と自己評価	08
組織統治	09
環境	10
公正な事業慣行	11
得意先課題	12
コミュニティへの参画およびコミュニティの発展	13
会社概要	14

編集方針

この「CSR報告書2016」はパナックの2014・15年度（2014年4月～2016年3月）のCSR活動についてまとめた報告書です。パナックと関わりのある全てのステークホルダーの皆様、ならびに従業員各位にお読みいただきたいと考えております。

パナック株式会社 CSR委員会

# TOP MESSAGE

企業は、社会に有益な製品・サービスを提供することで社会に貢献し、それにより企業価値を高めています。また、同時に持続的な発展ができるよう、社会での活動を続けなければいけない存在です。

そのためには、経営の一環として、CSR(企業の社会的責任)が必須となってきています。

パナックは、CSRを「企業が社会の中で、持続的に発展するために、社会に対して果たすべき責任」として認識し、経営を行います。

つまり、パナックを取りまくあらゆるステークホルダー(お客様、お取引先様、地域社会、従業員、株主等)に配慮した経営を行うことです。

具体的には、経営の視点を従来の経済的視点ばかりでなく、社会を加えたCSRという新しい視点から発想することにより、継続的に社員・パナックの意識、意思決定、行動を変化させ、社会とパナックの持続可能性を高めることです。

今後も、パナックは、新しい価値を追求し、健全で幸福な社会の発展に貢献していきます。

パナック株式会社  
代表取締役社長 多田 和則

# THE PANAC CONCEPT

パナックは“4つの機能”により、特徴ある企業に成長してきました。

これは、お客様にとって最適なフィルムを、

数ある種類の中から[探索]し、最適な形状に[加工]する。

さらには新たな機能を持たせられるように[開発]しながら、

安定した[供給]を行うことに集約されます。

これらはすべて、プラスチックフィルムに関するプロフェッショナルとして、

「お客様の要望にお応えする」を追求してきた結果であり、

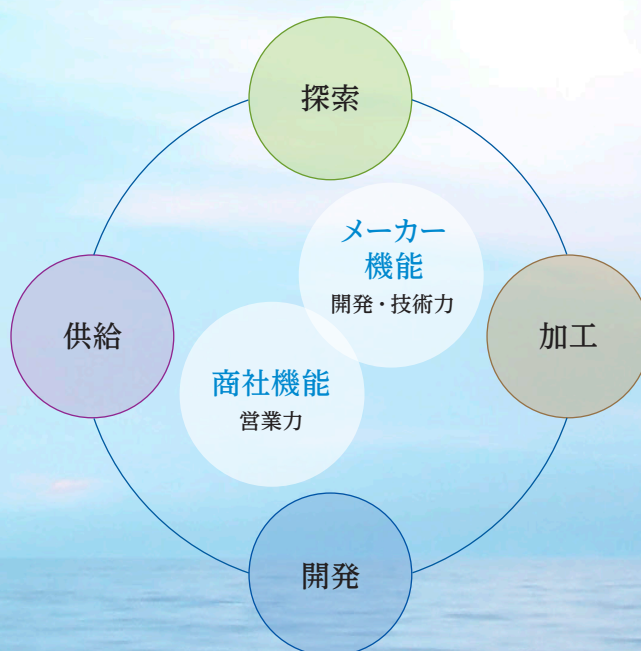
皆様からのゆるぎない信頼へとつながっています。

パナックはこれからも、新素材の探索、新技術の開発と

活動フィールドを拡げ、より高度な付加価値を創造すると同時に、

新たな取り組みにも挑戦することで、

すべての機能をひとつの大きな力にし、未来を築きます。



# 人権課題への取り組み

パナックでは、2008年に行動規範を作成しCSRに取り組んできました。

同時に設けたホットラインへの通報も、ほとんどない状態(年間0~1件)でした。

また、【人権課題】については、担当部門による、全営業所訪問を実施・個別面談を実施しており問題・懸念事例は報告されていませんでした。

また、2014年は管理職を対象に、2015に年は全社員を対象としたアンケートを実施し、現状確認および職場環境の改善に努めています。

## 継続して取り組んでいる課題

### ワーク・ライフ・バランスの推進

#### 育児支援

パナックでは、大企業のような厚生施設を設けることなどの支援はできませんが、短時間労働など法の求めよりも緩やかな対応をすることで、育児支援をしています。

育児休業は、取得希望者全員が取得しています。

また、育児休業期間終了後、お子様の保育園への送迎のための育児短時間勤務の制度を設けており

育児短時間勤務を希望する者は、全員がこの制度を利用しています。

育児休業取得率

100%

育児時短勤務利用率

100%



## ⋮ 過重労働対策

社員の過労働を回避すべく「ノー残業デー」の実施や、36協定の遵守など、一層の削減に注力しています。

本社では、「ノー残業デー」の18:30にチャイムを鳴らし、帰宅を促すようにしています。

## ⋮ 一般事業主行動計画

社員が仕事と子育てを両立させることができ、社員全員が働きやすい環境をつくることによって、全ての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、一般事業主行動計画を策定しています。

2014年4月策定・届出を行った「一般事業主行動計画」(有給消化率の向上、ノー残業デーの実施、育児休業取得率の向上)の3年目(最終年)をむかえます。

「年次有給休暇の取得率」は、39期全社実績62.2%で、目標を1年前倒して達成しています。

### パナック株式会社 行動計画

1. 計画期間 平成26年4月1日～平成29年3月31日までの3年間
2. 内容 目標1.年次有給休暇の取得率を、一人あたり平均60%以上とする  
目標2.育児休業を取得しやすい環境を作り、取得率の向上に努める  
目標3.所定外労働を削減するため、ノー残業デーを再度徹底する

## ⋮ メンタルヘルスの推進

本社では精神科の産業医を配置し、3ヶ月に1度、精神科の保健士を招き、「健康相談」も実施しています。

また、本社の精神科産業医と富士宮工場、亀山工場とも産業医契約をし、全社的な視点でメンタルヘルスに注力しています。

また、労働安全衛生法改正による「ストレスチェック実施義務化」に伴い、2016年6月より「ストレスチェック」を全社的に実施いたします。



## 労働安全衛生

2014年度は年間で4件の労災が発生し、前年(2013年度4件)と同じ件数になりました。

このため2015年度は、安全衛生委員会及び安全パトロールを強化し、発生件数を1件に抑えることができました。

今後も作業手順の確認や教育を行うとともに、危険動作のチェックと改善点の抽出のため安全パトロールを継続して実施しています。

### 防災訓練

パナックでは、災害時に従業員の安全を確保するため、消防法などにに基づき防災・避難訓練を実施しています。

#### 富士宮工場

富士宮工場は、「避難訓練」「消火訓練」「有機溶剤漏洩処置訓練」を毎年実施し、希望者には普通救命救急講習会をあわせて実施しています。

#### 亀山工場

亀山工場は、「通報訓練」「避難訓練」「消火訓練」を毎年実施しています。

#### 本社

避難訓練を毎年9月1日（2015年はビル増床のため、10月）に実施しています。

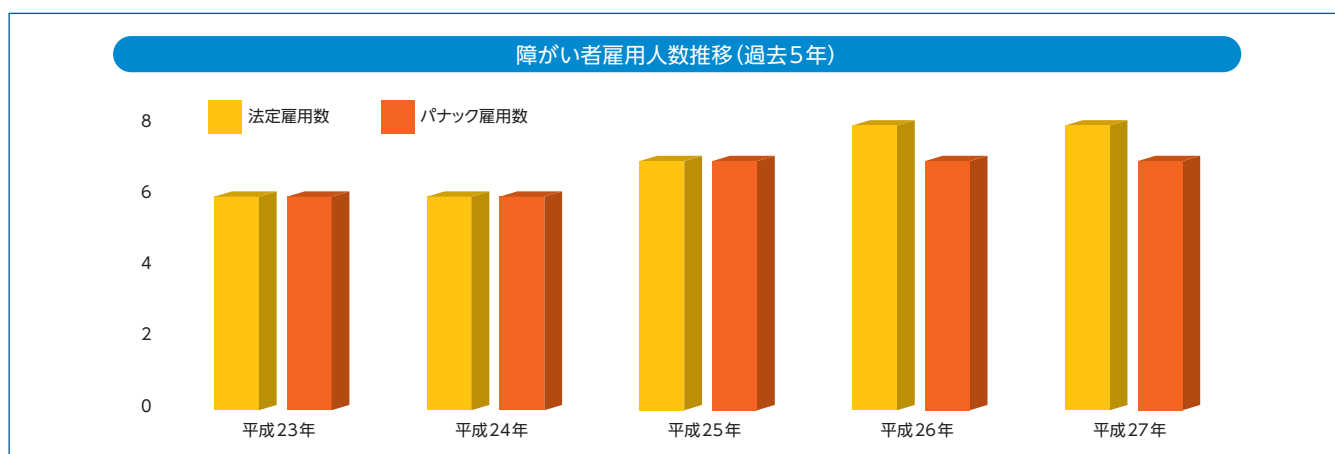
2014年は、地震時のビル内待機、及びその後出火時の避難訓練、2015年は、火災時の避難訓練を実施しました。



# さらなる課題へのアプローチ

## 障がい者休暇・雇用の促進

障がいを持たれた社員については、通院のための特別休暇を付与するほか、新たに採用された障がい者に対し離職防止のため職場面談を実施するなど、就労支援を行っています。また、従業員数増加に伴い法定雇用率未達成の状況のため、さらに障がい者採用に取り組む予定です。



## 女性従業員・管理職

パナックは、女性がより活躍できる雇用環境の整備を行うため、行動計画を策定しました。行動計画に則り、推進して行きます。

パナック株式会社 女性活躍推進法 行動計画

計画期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日までの5年間
内容	目標1. 管理職に占める女性管理職の割合を5%とする (上記目標に向け、主任職(係長クラス)に占める女性比率を20%以上とする。) 目標2. 新卒採用における女性(総合職)の採用比率の向上

## 会社は団結権ならびに団結交渉権の尊重

パナックでは、社員(労働者)の組合がありません。これは、労使関係に問題がなく、団結権ならびに団結交渉権を行使する必要がなかったため、会社側が、これらの権利の行使を阻害していた訳ではありません。しかし、第三者にもこの権利を尊重していることを明確にするため、現在進めている行動規範の改訂時に明文化する予定です。



# 2014・2015年度 CSR活動計画と自己評価

7つの中核主題	主な活動計画	活動実績	自己評価	2016年の課題
組織統治	社会的責任への取り組み	CSR委員会の開催	◎	CSR委員会の開催
	リスク管理・BCPの整備・推進	災害時対応チェックリスト更新 各種マニュアル・手順書の作成		チェックリストの更新
	情報セキュリティ 社内展開	アンケート及びフィードバック実施		
	決算・財務管理	適切な申告処理の実施		
	下請法遵守	違反行為に対する事故チェック実施		
人権	人権・労働の擁護に関する職場内の監視と発生時の迅速な対応	社内アンケートの実施(2014、2015)及び結果のフィードバック実施	○	継続監視
労働慣行	ワークライフバランス	ノー残業日の実施	◎	
		「年次有給休暇の取得率」向上 【39期全社実績62.2%】		
	労働安全衛生の推進	各種委員会・パトロールの実施 化学物質リスクアセスメント実施	○	
環境	環境規制・環境法令の遵守	省エネルギー削減、項目により未達成	○	EMS更新審査
	従業員の認知・意識向上	社内教育の実施(3回/年)	◎	
	グリーン調達基準書の更新	更新実施(2014、2015年)		
公正な事業慣行	与信管理の徹底	回収改善 62件 (2014・15年度累計目標：80件)	○	
	情報セキュリティの強化	パスワードポリシーの更新 USBメモリの使用制限の検討		
	取引先との契約書、仕様書締結を進める	契約書 購入仕様書 14件(進行中30件)	△	
	知的財産の尊重と遵守	具体的な進捗なし		
消費者課題	ISO9001の維持・推進	内部監査・維持審査・更新審査 年間計画通りに実施	◎	
コミュニティへの参画及びコミュニティの発展	外部コミュニケーション	北山工業団地立地企業連絡会に参加 近隣クレームなきこと、同会で確認	◎	地域コミュニティの参画
	工場周辺清掃	両工場で期間中計8回実施		

◎・・・目標達成 ○・・・目標達成50%以上 △・・・目標達成50%未満

# 組織統治

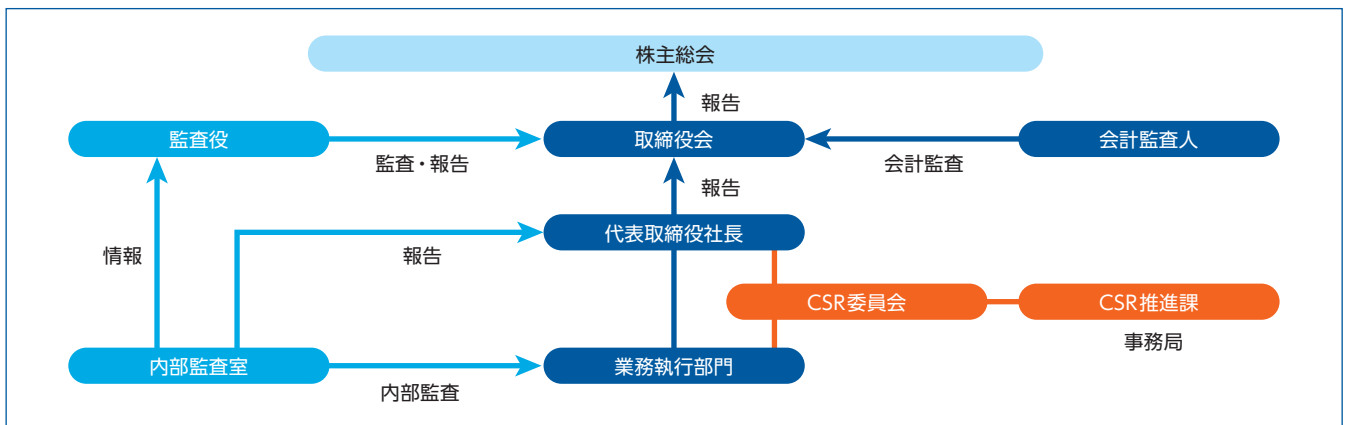
## コーポレートガバナンスの推進

パナックは、経営理念を実現するために、経営の効率化、透明性、健全性の維持に努めています。

これらの活動により、継続的に企業価値を創造し、全てのステークホルダーから信頼され、満足いただける魅力ある企業を実現させ、社会とパナックの持続性を高めていきたいと考えています。

パナックは、適正な監査を通して、現状の経営システムを最大限に機能させることにより、公正、透明、かつ迅速な経営執行を実現したいと考えています。そのため、パナック全体の内部監査機能を担当する部門として、内部監査室を設けています。

また、QMS内部監査実施時は、狭義の品質にとどまらず、「業務の品質」を監査することにより社内ルールの浸透も監査の対象としています。



## 社会的責任への取り組み

パナックは、2008年にCSR委員会、CSR推進室（現在は総務人事部CSR推進課に改組）を新設し、CSR活動に取り組む体制を作りました。

CSR委員会は、社長を委員長として定期的開催し、パナックのCSRに関する基本方針・総合施策の審議・決定とパナックで実施するCSR活動を総括しています。

CSR推進課は、CSR委員会の事務局として活動しています。

## リスクマネジメント活動

パナックでは、内部統制の構築の一環として、リスク管理委員会を設置し活動しております。

2011年3月11日の東日本大震災以降については、特に大地震への対応を重点的に活動し、大地震発生時の社員の安全と顧客への製品・サービスの提供の確保を第一として、対策の検討や実行性と実効が期待できる手順を策定してきました。

2015年度は、これらの手順の見直し・改訂を継続して進めてきました。

また、情報セキュリティ面では、パスワードポリシーを更新し各種ルール同様に社内内に提示するなどして、リスク軽減化を図りました。

## ISO14001マネジメントシステム

パナックでは、ISO14001マネジメントシステムにより、環境を意識した経営をおこなっています。

## エネルギー消費量の削減

### 富士宮工場

近年の生産量の増加により、LPG・電力の使用量は増加傾向にあります。  
しかし、各種省エネ対策により生産量の増加比率に対して、約50%(LPG)・約6%(電力)の増加比率に抑えることができました。

### 亀山工場

生産量の変動もあり、前年実績の2%削減(目標)は、達成できませんでした。

## 環境負荷物質の削減

### 富士宮工場

産業廃棄物排出量は、約14%の削減。廃プラリサイクル12.9%(目標値9%)を達成しました。

## 化学物質管理

近年の欧州RoHS指令、REACH規制など製品に対する化学物質規制が急速に高まってきています。  
このような背景により各種規制への対応を強化するため、グリーン調達基準書を制定・改訂しています。  
サプライチェーンを含めた化学物質情報管理体制を推進し、お客様への情報提供(MSDS、RoHS分析データ)に注力していきます。

区分	対象物質
使用禁止物質	RoHS 指令対象物質、アスベスト、PFOS、ヘキサクロロベンゼン、ヒ素、ベリリウム等
管理物質	アンチモン、ポリ塩化ビニル、ヘキサブROMシクロドデカン等

<http://www.panac.co.jp/csr/greenProcurement.html>参照



# 公正な事業慣行

## パナック企業行動憲章・行動規範

CSRを推進する上で、その担保であるコンプライアンス(法令遵守)に取り組む事は、必要不可欠です。コンプライアンスは、言い換えればビジネス社会のルールの遵守です。パナックのビジネス社会のルールとして、企業行動憲章・行動規範を2008年に制定し徹底を図っています。2016年には、近年の動向や国際社会の要請を鑑み行動規範を改訂して第3版を発行する予定です。

## 購買基本方針

パナック購買部門は、「パナック企業行動憲章」及び「パナック行動規範」に基づいて、関係法令の遵守、公正な取引のもとで、必要な資材・サービス等を適切な品質・納期で調達し、お客様が求める価値ある商品の提供に貢献しています。購買活動においても、お客様のご協力のもとで、CSR(企業の社会的責任)活動の推進に取り組んでいます。

## サプライチェーンCSR推進ガイドブック

パナックのCSR推進活動をお取引先様にご理解をいただくとともに、CSR推進の観点から、お取引先様にご協力いただきたい項目を明確にする事で、お取引先様とともにCSRを推進していく目的として、「サプライチェーンCSR推進ガイドブック」を2011年7月に作成し、お取引先様に配布しています。現在、内容の見直しを進めており、2016年中の改訂を予定しています。

## グリーン調達

パナックは、グリーン調達の基本的な考え方「環境の保全に積極的に取り組んでいるお取引先様から、環境負荷の少ない資材を優先的に調達する」に基づき、グリーン調達活動を推進しています。EUでは、2006年7月から「RoHS指令」が施行されていますが、2007年6月には「REACH規制」が施行され、製品に含有する化学物質に関する法規制が強化されています。以上の背景から、パナックでは2006年に「グリーン調達基準書」を制定し、2015年7月に ver.7.0 と更新しています。(2016年8月現在 ver.8.0) パナックでは、本グリーン調達基準書の遵守をお取引先様との取引条件とさせていただきます。



# 得意先課題

## ISO9001マネジメントシステム

パナックでは品質保証体制を整えるため、国内外の各主要拠点でISO9001認証を取得しています。

### パナック本社 品質方針

お客様のニーズと期待を的確に捉え、  
社内外の技術と情報を駆使して、スピーディーに応え続ける。

## クレームへの対応

パナックではクレーム対応を最優先に行うこととしております。

クレームの情報をデータベース化して、トラブル時には過去のクレーム・コンプレン情報の集積から対応を把握し、迅速にお客様にフィードバックすることができます。



# コミュニティへの参画およびコミュニティの発展

## 義捐金寄付、文化活動の協賛

パナックでは、皆様に信頼される企業、一企業市民として、持続可能で健康的な関係を共有することを目的に、社会貢献活動に取り組んでいます。

### 災害被災者救援活動への義援金寄付活動（2014～2015年度）

平成26年広島県大雨災害義援金(2014.9.17)

2015年ネパール地震救援金(2015.5.7)

### セイジ・オザワ 松本フェスティバルへの協賛(1992～)

サイトウ・キネン・オーケストラは、1984年、世界各地に散る同門の志が、恩師齋藤秀雄先生没後10年に集い、メモリアルコンサートを開いたことから生まれた、世界に類をみないオーケストラです。

このオーケストラを中心に、「サイトウ・キネン・フェスティバル松本」を開催し、2015年から名称を「セイジ・オザワ松本フェスティバル」に変更して、新しいステージへと歩んでいます。

パナックでは、1992年より、同フェスティバルに協賛しています。

## 工場周辺清掃活動

生産本部では地域活動の一環として、工場周辺の清掃活動を展開しています。

富士宮工場・亀山工場共に、春、秋の2回の清掃活動を実施しており周辺美化に努めています。

また、富士宮工場では、地域コミュニティである北山工業団地立地企業連絡会へ参加し、情報交換を行っています。



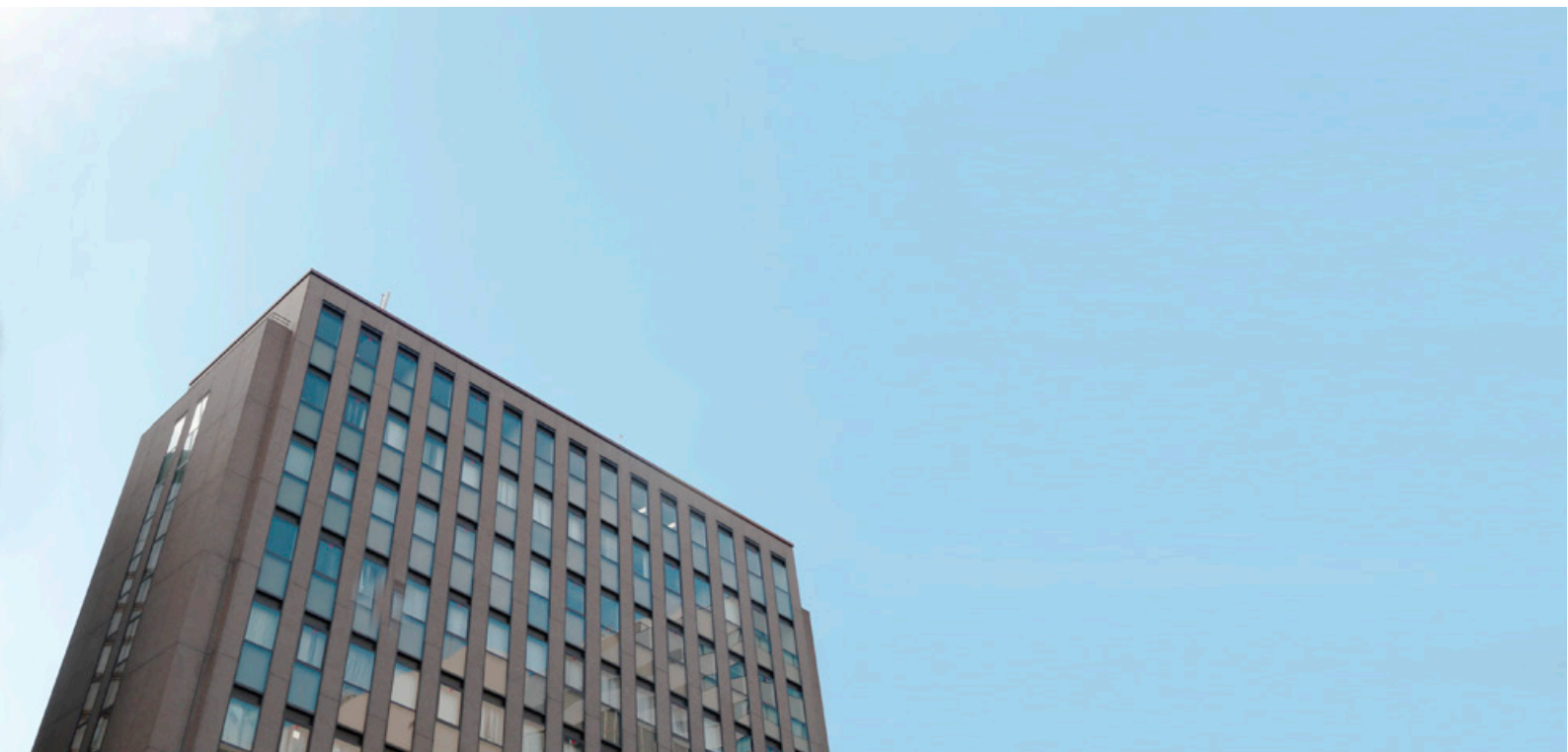
# 会社概要

## Corporate Outline

会社名	パナック株式会社 PANAC CO.,LTD
本社	〒108-0014 東京都港区芝5-31-19 オーエックス田町ビル
設立	1979年1月12日(創業1933年)
資本金	3億1,000万円
代表取締役社長	多田 和則
従業員	411名(平成28年4月現在)
営業拠点	大阪営業所(大阪府)、名古屋営業所(愛知県)、 尾道営業所(広島県)、熊本営業所(熊本県)
生産拠点	富士宮工場(静岡県)、亀山工場(三重県)
関連会社	シエス株式会社(東京都)、パナックアドバンス株式会社(東京都)、 台湾パナック(台湾)、香港パナック(中国)、上海パナック(中国)、 蘇州パナック(中国)、パナック코리아(韓国)、深圳パナック(中国)、 タイパナック(タイ)

### 事業内容

- 富士フイルム株式会社特約代理店として「フジタック」、「WVフィルム」、その他各種産業材料の特約販売
- 株式会社サンリッツ代理店として高級プラスチック偏光フィルムの加工及び販売
- 東レ株式会社の「ルミラー」、東レ・デュポン株式会社の「カプトン」をはじめとして、メーカー各社の各高機能プラスチックフィルムを、工業材料、電子材料分野に加工及び販売
- ライフサイエンス、エネルギー関係事業
- 加工技術 コーティング加工/ラミネート加工/プロテクト加工/マット加工/スリット加工/カット加工/  
抜加工/ 染色加工/印刷加工/蒸着加工 他



[www.panac.co.jp/](http://www.panac.co.jp/)

**PANAC** パナック株式会社